線形計画法 例題と説明

プロフェッショナル版限定機能

7x+5y+4zの最大値を求める。ただし制約条件式(1),(2),(3)を満たし、x,y,zはかならず0以上であること。

★代数形式

 $\max(7x+5v+4z)=$

目的関数

 $5x+y+2z \le 20$

(1) 制約条件式

 $2x+2y+6z \le 30$

(2) 制約条件式

これらの制約条件式の他に、

 $2x+6y+4z \le 40$

(3) 制約条件式

暗黙 $c \times 20$, $y \ge 0$, $z \ge 0$ が仮定されています。

最大値の他に最小値も求められます。制約条件式は通常≥または≦ですが、カルキングでは=の付いた制約 条件式も含めます。線形計画法に限り、不等号式 ≦ および ≧ に関しては、< または > で代用できます。

★解き方

目的関数を含めて、選択します。

 $max(7x+5y+4z)= 5x+y+2z \le 20$ $2x+2y+6z \le 30$ $2x+6y+4z \le 40$

「実行」-「方程式関連」-「線形計画法」で 線形計画法ダイアログ画面が表示されます。 (線形計画法ダイアログ画面で分数モードを チェックすると、分数解も得られます。)



OKボタンをクリックすると、目的関数の=の右に次のような結果が表示されます。







 $\max(7x+5y+4z)=\{48.5714285714286, \{2.85714285714286, 5.71428571428571, 0\}\}$

★表形式 表形式では必ず標準形の係数を表にセットする必要があります。

sample

bumpro					
max case					
objective function	7	5	4	=	
constraint	5	1	2	<	20
constraint	2	2	6	<	30
constraint	2	6	4	<	40

この表は「入力」ー「表/行列」-「線形計画法の諸元表」で作成します。

線形計画法では、最大(最小)値の他に各変数の値も同時に求めます。(諸元表作成の時に「最小値を求める」に チェックして表を作成すると、最小ケースが求められます。)

★解き方

表を選択します。

「実行」-「方程式関連」-「線形計画法」で線形計画法ダイアログ画面が表示されます。 ここからは代数形式と同じ解き方になります。 ここでは分数解を求めてみました。

